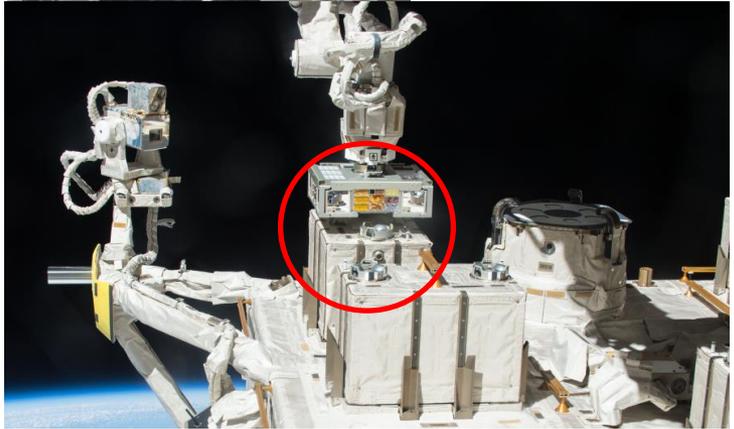
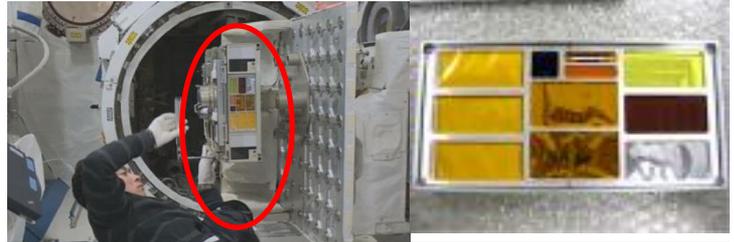




「きぼう」の性能・機能を生かした利用の拡大 (超小型衛星放出や簡易な材料曝露実験機会の活用)

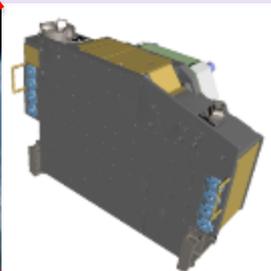
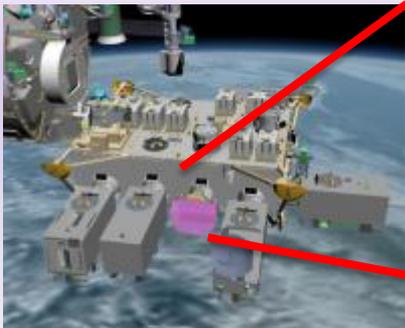


千葉工大、ブラジル宇宙庁の超小型衛星を放出
(要望を受けて、1年程度で放出を実施)

先端材料の宇宙実証データを取得
(半年に1回入れ替え・回収できる利便性)



50kg級超小型衛星に拡大(今春に最初の放出予定)



200kg級中規模装置も利用可能(今夏から)